



10月15日は、国際衛生年の2008年に、ユニセフ(国連児童基金)など水と衛生の問題に取り組む国際機関や大学、企業などによって定められた「世界手洗いの日(Global Handwashing Day)」です。病気の原因となるウイルスや細菌から身を守るために、私たちが自分のできる、最もシンプルで効果的な習慣である手洗い。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のパンデミックが世界中で広がり続ける中、正しい手洗い習慣が一層重要になっています。

☆ 意識して洗って欲しいところ ☆



昨年はインフルエンザが全く流行しませんでした。その分今年は、身体の抵抗力が弱くなり、インフルエンザが大流行するのではと心配がされています。インフルエンザも、新型コロナと同様に手洗い・うがいが感染予防の基本です。手洗後は、自分のきれいなハンカチで手を拭くのも忘れずに!



マダニにご注意！！

熊本県内でマダニが媒介する感染症や病気が、昨年に比べ増えているようです。秋の行楽シーズンですが、マダニが生息する山や森林に入るときには肌の露出は少なくしましょう。

マダニは、刺された時はほとんど痛みを感じません。しばらくすると、ほくろのようなものに気が付きますが、それは血を吸ったマダニが大きくなったものです。無理に取ろうとするとマダニの一部が皮膚に残ってしまう可能性があるので病院で取ってもらいましょう。



ダニ・照度検査をしました。

10月8日(金)昼休みに、学校薬剤師の生田先生にお願いして、カーペットのある部屋のダニアレルゲン検査と、各教室の照度の検査をしました。結果は以下の通りです。

ダニアレルゲン検査

- パソコン室 : 異常なし
- こころの相談室 : 異常なし
- 保健室ベッド : 異常なし



照度検査(明るさ)

- 1年生教室 : 異常なし
- 2年生教室 : 異常なし
- 3年生教室 : 異常なし



いずれも異常なしでした。これからも安心して学校生活を送ってください。教室や学校の環境について気になることがあれば教えてください。